平成３１年度学校法人皇學館専任事務職員募集

学校法人皇學館では、「これからの学園づくりの中核を担い得る人材」を広く募集します。

１．応募にあたって

まず、「本学の『建学の精神』、及び、『教育の目標』を理解し、これらを自らの使命としてとらえ、職務を通して社会に貢献する」という「志」を共有していただけることが大前提となります。

建学の精神の基本

日本の神々を祀る神道を基盤として、皇室や神宮を崇め、祖先を敬い、国を愛し、歴史・伝統・文化を尊ぶ心を育む。この精神を中核として、学生は国家社会に貢献できる人物に成長できるように努力し、教員は世界に通用する学問と教育成果をあげられるように努める。この原点を忘れないと同時に、時代状況に応じて国家社会を適切に導いて行くための柔軟な精神もまた重視される。

教育の目標

①わが国の歴史・伝統を継承・究明・応用して社会の要請に応える学園の創造。
②神道精神に基づく人間性豊かな立派な日本人の育成。
③自立心に富み、社会の各領域においてリーダーとして貢献できる人材の育成。

２．求める人材像

事務職員の仕事は、主に、教育研究活動の支援と学園の管理運営の事務です。しかし、私立学校が厳しい環境におかれる今日、事務職員には、経営に主体的に関わることのできる能力が求められるようになってきました。

「社会情勢を広く見渡すことができ、高度化・複雑化した諸問題を合理的に解決し、目標に向かって成果が出せる」。このような人材を私たちは探しています。

この趣旨をご理解いただき、組織人として、共に成長していける方のご応募をお待ちしています。

以上